

高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 国語 科目 言語文化

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書： 第一学習社「言語文化」【文７１３】

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方・考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会と関わろうとする。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〈古文入門〉 【知識及び技能】 歴史的仮名遣い、古今異義語 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	・古文の学習 ・児のそら寝（宇治拾遺物語） ・絵仏師良秀（宇治拾遺物語） ・なよ竹のかぐや姫（竹取物語）	【知識及び技能】 歴史的仮名遣いや古今異義語など文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	7
	〈小説〉 【知識及び技能】 小説の基本的な読解方法の習得 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の性格・心理・行動の理解 【学びに向かう力、人間性等】 内容や展開を粘り強く読み解く	・羅生門 （「現代の国語」教科書使用）	【知識及び技能】 小説の基本的な読解方法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。 【主体的に学習に取り組む態度】 登場人物の行動や心理を読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈歌物語〉 【知識及び技能】 語彙の習得、動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 歌物語の特徴や内容の理解 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える	・芥川（伊勢物語） ・東下り（伊勢物語） ・筒井筒（伊勢物語）	【知識及び技能】 動詞の活用について、文語のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 和歌の果たす意味を捉えようとしている。	○	○	○	7
	〈近現代の詩歌〉 【思考力、判断力、表現力等】 現代詩の鑑賞の仕方の理解 詩独特の表現方法の理解 情景や象徴的な表現の理解 【学びに向かう力、人間性等】 繰り返し音読し、詩のリズムを理解する	・甍のうへ ・一つのメルヘン ・自分の感受性くらい	【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を捉え、内容を解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 繰り返し音読し、詩のリズムを理解しようとしている。 進んで作者の心情について話し合おうとしている。		○	○	7
2 学 期	定期考査			○	○		1
	〈随筆〉 【知識及び技能】 文化的背景の理解、形容詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開の理解 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな文体や取り上げられた対象に触れ、進んで解釈する	・春は、あけぼの（枕草子） ・はしたなきもの（枕草子） ・丹波に出雲といふ所あり（徒然草）	【知識及び技能】 文化的背景について理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開について叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に解釈しようとしている。	○	○	○	7
	〈漢文入門〉 【知識及び技能】 返り点、助字、再読文字 【思考力、判断力、表現力等】 語彙を習得し解釈する 【学びに向かう力、人間性等】 わかった内容を工夫してまとめる	・漢文の学習 ・訓読に親しむ ・漢文を読むために	【知識及び技能】 漢文を訓読するために必要な返り点の種類と使い方などを習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 故事成語や格言に触れ、語彙を豊かにし、内容を解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に取り組み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈日記〉 【知識及び技能】 古典特有の表現の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ものの見方・感じ方を踏まえた内容の理解 【学びに向かう力、人間性等】 執筆意図などについて検討する	・門出（土佐日記） ・亡児（土佐日記） ・帰京（土佐日記）	【知識及び技能】 古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れたものの見方・感じ方を捉え解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 虚構性の高い日記の執筆意図について考えたり発表したりしようとしている。	○	○	○	7
3 学 期	〈故事成語〉 【知識及び技能】 訓読に慣れ使いこなす 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開の理解 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の由来と意味を調べまとめる	・漁夫の利（戦国策） ・狐借虎威（戦国策） ・蛇足（戦国策）	【知識及び技能】 漢文を訓読するための基礎知識を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開について叙述を基に的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 故事成語の由来となった話を読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	〈古典の詩歌〉 【知識及び技能】 枕詞、序詞などの技法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ものの見方・感じ方を踏まえた内容の理解 【学びに向かう力、人間性等】 情景や心情を読み取り和歌を鑑賞する	・万葉集 ・古今和歌集 ・新古今和歌集	【知識及び技能】 枕詞、序詞などの和歌の修辞法とその効果について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れたものの見方・感じ方を捉え、解釈する。 【主体的に学習に取り組む態度】 情景や心情を粘り強く読み取り、これまでの学習をいかして和歌を鑑賞しようとしている。	○	○	○	9
合計	定期考査			○	○		1
							70

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：

使用教科書：（第一学習社「高等学校 文学国語」）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方、考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記 時 数
1 学 期	単元 近代の小説1 【知識及び技能】 語句の意味、作者についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 文体の特徴を意識して朗読する。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く文体の特徴を把握して朗読する。	・小説「山月記」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】 文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	8
	単元 近代の小説1 【知識及び技能】 語句の意味、作者についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 文体の特徴を意識して朗読する。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く文体の特徴を把握して朗読する。	・小説「山月記」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】 文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元 随想 【知識及び技能】 言葉の意味の働きと理解 【思考力、判断力、表現力等】 読解を通して自分のものの見方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 根拠を持って発表しようとしている。	・随想「真珠の耳飾りの少女」 ・観察・ワークシート・発表 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 言葉の意味と働きの理解している。 【思考・判断・表現】 筆者の言葉と感覚との関係の捉え方を理解し、それを自分自身にも当てはめてその内容を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 発表を通して更に考えを深めようとしている。	○	○	○	8
	単元 近代の詩 【知識及び技能】短歌独自の表現の特徴と効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】情景や心情を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】最も印象に残った歌について文章にまとめ理解を深めようとしている。	・近代の詩「小諸なる古城のほとり」 ・観察・ワークシート・発表 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】短歌独自の表現の特徴と効果を理解し説明している。 【思考・判断・表現】情景や心情を表現しているかを読み取り、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】最も印象に残った歌について、どのような点にひかれたかを文章にまとめ、歌の表現や解釈についての理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2 学 期	単元 近代の小説2 【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心理状態を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】自分の考えをまとめさらに深めようとする。	・小説「こころ」 ・観察・ワークシート・発表（一人一台端末の活用）	【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解している。作品の時代背景や作者の状況を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情を読み取って要約している。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の考えをまとめ話し合いにより考えを深めようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	単元 近代の小説2 【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心理状態を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】自分の考えをまとめさらに深めようとする。	・小説「こころ」 ・観察・ワークシート・発表（一人一台端末の活用）	【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解している。作品の時代背景や作者の状況を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情を読み取って要約している。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の考えをまとめ話し合いにより考えを深めようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元 小説2 【知識及び技能】 語句の意味と働きを理解する。 作品の時代背景や当時の沖湊の状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】登場人物の心情の変化を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】人間の生死について自分の考えをまとめ考察を深めようとしている。	・小説「夏の花」 ・観察・ワークシート・発表（一人一台端末の活用）	【知識・技能】 指示された語句の意味と働きを理解し、更に自分の分からない語句を取り上げ意味や使われ方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の心情の変化を、状況の変化とともに読み取り、その根拠を説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 登場人物の生き方や考え方から、人間の生死について自分の考えをまとめ、考察を深めようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1 合計 70

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：

使用教科書：（大修館書店「精選 古典探究」（古探708））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方、考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

科目 古典探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをおとして、語感を磨き、語彙を豊かにできるようにする。	「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえながら読み、その解釈を深め、作品の価値について考察することができるようにする。	古典文学に興味を持ち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〔説話〕 【知識及び技能】 語句の意味や用法 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	説話 「宇治拾遺物語」 「十訓抄」 「今昔物語」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	〔随筆〕 【思考力、判断力、表現力等】 中世的・仏教的背景や無常観を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作者のものの見方を理解し、考え方を比較する。	随筆 「徒然草」 「方丈記」 観察・ワークシート・単語テスト	【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を踏まえ、考えを広げている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。		○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	〔物語〕 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム、修辞 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の文学史的な位置づけを理解する。	物語 「伊勢物語」 「源氏物語」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 文章に表れている表現の特色について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 構成、展開について叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の価値について考察しようとしている。登場人物の心情をつかもうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	〔日記〕 【知識及び技能】 作品の持つ虚構性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などに対して考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 作者について関心を持ち、日記文学	日記 「土佐日記」 「更級日記」 観察・ワークシート・単語テスト	【知識及び技能】 文章の種類と特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 書き手の考えや目的、意図を捉えて理解し、自分の人間、社会、自然などに対する考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者の心情を理解しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学 期	〔故事・逸話〕 【知識及び技能】 訓読、書き下し、句法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 故事成語の成り立ちを理解し、叙述のおもしろさを味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の与えた影響や他の故事成語についても知ろうとする。	漢文 故事・逸話 「知音」 「画電点睛」 「向頭蛇」 「漱石枕流」 観察・ワークシート・確認テスト	【知識及び技能】 漢文の読解に必要な句法などを理解している。展開や構成について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作品について内容や解釈をし、自分の知見を広げようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品に興味を持ち、積極的に調べようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1 合計 70

高等学校 令和7年度（ 2学年用） 教科 国語 科目 古典(必修選択)

教科：国語 科目：古典（必修選択） 単位数： 2 単位
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組
教科担当者：
使用教科書：（大修館書店「精選 古典探究」（古探708）・文英堂「リテラ1 古文」（ ）
教科 国語 の目標：
【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方・考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会と関わろうとする。

科目 古典(必修選択) の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすこととおして、語感を磨き、語彙を豊かにできるようにする。	「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえながら読み、その解釈を深め、作品の価値について考察し、ものの見方を深めることができるようにする。	古典文学に興味を持ち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ることができるようにし、日本の文化に関心を持てるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞・書・読	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 語句の意味や用法 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	物語 「井倉保物語」	○ ○ ○	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 語句の意味や用法 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開の把握 【学びに向かう力、人間性等】 調べたり説明したりする態度	説話 「今昔物語」 「睡微笑」	○ ○ ○	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や展開を的確に捉える。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習の見通しを持って調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	9
	定期考査				○	○		1
	【思考力、判断力、表現力等】 中世的・仏教的背景や無常観を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作者のものの見方を理解し、考え方を比較する。	説話 「古今著聞集」 「発心集」	○ ○ ○	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を踏まえ、考えを広げている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。	○	○	○	8
	【思考力、判断力、表現力等】 中世的・仏教的背景や無常観を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作者のものの見方を理解し、考え方を比較する。	物語 「伊勢物語」 随筆 「花月草紙」	○ ○ ○	【知識及び技能】 読解に必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにする。【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方・考え方を踏まえ、考えを広げている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。	○	○	○	10

	定期考査						○	○		1
2 学 期	《物語》 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム、修辞 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の文学史的位置づけを理解する。	物語 「竹取物語」	○	○	○	【知識及び技能】 文章に表れている表現の特色について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 構成、展開について叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の価値について考察しようとしている。登場人物の心情をつかもうとしている。	○	○	○	8
	《物語》 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム、修辞 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の文学史的位置づけを理解する。	説話 「古本説話集」 「古今著聞集」	○	○	○	知識及び技能 文章に表れている表現の特色について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 構成、展開について叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の価値について考察しようとしている。登場人物の心情をつかもうとしている。	○	○	○	10
3 学 期	《日記》 【知識及び技能】 作品の持つ虚構性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などに対して考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 作者について関心をもち、日記文学への理解を深める。	日記 「土佐日記」 「更級日記」	○	○	○	【知識及び技能】 文章の特徴を理解し、展開や構成について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作者の考えや目的、意図を理解し、自分の知見を広げようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作者のものの考え方を理解しようとしている。	○	○	○	15
										合計 70

年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教 科： 国語 科 目： 文学国語

対象学年組：第 3 学年 1～8組

教科担当者：

使用教科書：（東京書籍「文学国語」（文国701））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】言葉による見方、考え方を働かせ、効果的に表現する能力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
2年次の学習を踏まえ、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			話	聞	書	読						
1 学 期	単元 随筆 【知識及び技能】 言葉の意味の働きと理解 【思考力、判断力、表現力等】 読解を通して自分のものの見方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 根拠を持って発表しようとしている。	・随筆「国語から旅立って」 ・観察・ワークシート・発表 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断表現力】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体性】 学習課題に沿って言葉と自分との関係について考えを深めようとしている。	○	○	○	○	15
			○	○	○	○					16	
											1	
	単元 小説 【知識及び技能】 語句の意味、作者についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 文体の特徴を意識して朗読する。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く文体の特徴を把握して朗読する。	・小説「檸檬」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】 文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	○	18
			○	○	○	○					20	
											1	
2 学 期	単元 評論 【知識及び技能】言葉の意味と働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】筆者の論理展開を考察し、筆者の主張を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】詩の特質について自分の考えをまとめ、	・小説「演技する『私』」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】 文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	○	16
	単元 評論 【知識及び技能】 語句の意味、筆者についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 文体の特徴を意識して朗読する。 【学びに向かう力、人間性等】文章の構成や論理について考える。	・評論「葉桜と魔笛」 ・観察・ワークシート・発表（暗唱） ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味、作者についての理解している。 【思考・判断・表現】 文体の特徴を意識して朗読している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴を意識して朗読しようとしている。	○	○	○	○	18

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話	聞	書 読						
1 学 期	・文章のキーワードや、主張と根拠の関係を的確にとらえて要約する。	要約の方法 スピーチ			○	○	○				9
	・文章と統計資料の関係について考えを深める。	文章と資料を関連づけて読む			○	○	○				9
	・論理的な文章を読み、その要旨を読み取る。	入試問題演習			○	○	○				9
	・テーマをもとに問いを立てて小論文を書く。 ・抽象的なテーマから問いを立てる方法を身につける。	問いを立てて書こう—テーマ型小論文 プレゼンテーション			○	○	○				9
	定期考査										1
2 学 期	情報を比較・整理する方法について考えを深める。	情報を比較・整理する			○	○	○				9
	・筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味する。 ・論理の展開や比喩的な表現の意図をとらえる。	入試問題演習			○	○	○				7
	・反論を想定し、説得力のある小論文を書く。	反論を想定して書こう ディベート			○	○	○				9
	定期考査										1
3 学 期	・読者を意識し、構成や記述に配慮しながら、読みやすくわかりやすいレポートを書く。	レポートをまとめよう			○	○	○				7
											合計
											7

片倉高等学校 令和7年度（3学年）教科 国語 科目 国語表現

单位数： 2 单位

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける
 【思考力、判断力、表現力等】授業を通して自らの見方・考え方を深め、言葉によって効果的に表現する能力を身に付ける。
 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会と関わろうとする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。	思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現する能力を身に付ける。	進んで表現することによって、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

[illegible]